

## 笑顔に会えるのがうれしくて

4月21日、多賀城体育館に、＜医師＞桐生郁生（群馬）、田代忠晴（広島）、松本翔子（山口）、上田剛（鹿児島）、松田知子（徳島）、＜看護師＞角由紀美（富山）、友松めぐみ（滋賀）、毛利等（京都）、城万里子（千葉）、鈴木利枝（愛知）、屋我平隆（沖縄）、西村咲（石川）、佐藤知里（徳島）、＜事務＞岩成浩昭（島根）、権藤正広（広島）、永山順一（東京）、成瀬耕作（愛知）、領田佳孝（徳島）、出口圭介（大阪）、＜薬剤師＞朝倉章詔（大阪）、（技術系）橋爪真奈美（石川）、古川樹美（宮崎）、志賀雅子・山本鈴子（岡山）、宮田靖（大阪）さんの25名が訪問しました。



医師と看護師は、診察ブースと館内訪問で診察しました。のどが痛いなどの呼吸器疾患、堅い床に寝ているために関節などが痛い等の訴えが多くみられました。フットケア・マッサージは好評で順番待ちです。マッサージを受けている間中、会話は絶えず、体と心を解きほぐしていることがよくわかります。

鈴木隆さん（72歳・写真）は、震災後お風呂に入っていないでフットマッサージが待ち遠しい。マッサージを受けると頭も首もスッキリすると話していました。

城さんは、以前フットケアをした方が避難所の生活になじめなくて、死にたいと話していたのに、心のケアチームや様々な職種の人に関わって、今日はとても明るい表情だった。笑顔に出会えることがとても嬉しかったと話してくれました。



4/21多賀城体育館チーム（桜満開の塩釜市西の入公園にて）

## 東北頑張ってください

編集部宛に  
メッセージ

初めまして。新潟民医連 下越病院で医局事務をしております、亀山智美と申します。災害復興ニュースいつも拝見させていただいております。「七ヶ浜在住 神馬 悟」との記事を見て、メールを させていただきました。

私は現在結婚して新潟に住んでおりますが、実家は七ヶ浜の遠山です。遠山地区は被害はなく、コンビナート爆発時に役場に避難した程度でした。震災後、3度ほど新潟から物資を届けに新潟から七ヶ浜に向かいました。花渚、菖蒲田の被害が大きく、親戚の家がなくなっていたこと、七ヶ浜の同級生が亡くなったことにショックを受けて帰りました。地元の七ヶ浜、多賀城、塩釜・・・東北頑張ってください。

下越病院からも毎週坂病院や、松島海岸診療所へ支援に行かせていただいております。これからも中長期にわたる支援になるだろうと思いますが、東北人は強いので何とか乗り切ってください。

災害復興ニュース作りも大変だと思います。しかし地元から離れている者にとって、災害復興ニュースは本当にありがたく読ませていただいております。これからも、お体に気をつけて、情報を発信して下さい。

## 民医連看護師グループへの高い評価

岡田小避難所

仙台市岡田小学校の避難所での民医連看護師グループへ高い評価をいただいております。

仙台市宮城野区医師会代表幹事阿部郁夫先生から、同避難所の医療班をオープン病院から医師会に委ねられて参加しています。泊まり込みで支援していただいている民医連のチームは、医師への注文もはっきりし、共同で関与しているという気持ちになり大変ありがたい。他地区から派遣されている行政のスタッフの融通のなさは対照的と絶賛していました。（村口至医師へ阿部先生からのお話として）



4月19日仙石線が東塩釜～仙台間で運転再開しました。（後は坂総合病院）